

2016年12月5日

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社

2017年3月期 第2四半期の連結業績の概要

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社の日本の会計基準に基づく2017年3月期第2四半期の連結業績についてお知らせいたします。

AIGジャパン・ホールディングス株式会社
 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別 2015年度連結会計期間末 (2016年3月末現在)	2016年度中間連結会計期間末 (2016年9月末現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	60,876	113,027
有価証券	1,319,483	1,304,045
貸付金	24,859	24,890
有形固定資産	34,218	37,339
無形固定資産	27,229	29,510
その他資産	157,442	162,609
退職給付に係る資産	2,451	2,522
繰延税金資産	40,897	42,024
貸倒引当金	△ 1,172	△ 1,188
投資損失引当金	△ 32	△ 32
資産の部 合計	1,666,253	1,714,750
(負債の部)		
保険契約準備金	1,404,592	1,444,635
支払備金	125,613	126,894
責任準備金等	1,278,978	1,317,740
その他負債	147,491	150,302
退職給付に係る負債	20,540	18,866
役員退職慰労引当金	600	679
賞与引当金	3,373	7,931
価格変動準備金	3,303	1,348
繰延税金負債	5,011	4,475
再評価に係る繰延税金負債	1,097	1,097
負債の部 合計	1,586,011	1,629,336
(純資産の部)		
資本金	12,148	12,148
資本剰余金	96,835	96,835
利益剰余金	△ 52,435	△ 49,869
株主資本合計	56,548	59,114
その他有価証券評価差額金	42,655	44,297
土地再評価差額金	△ 10,578	△ 10,415
退職給付に係る調整累計額	△ 8,383	△ 7,582
その他の包括利益累計額合計	23,693	26,299
純資産の部 合計	80,241	85,413
負債及び純資産の部 合計	1,666,253	1,714,750

AIGジャパン・ホールディングス株式会社
 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2015年度 中間連結会計期間 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)	2016年度 中間連結会計期間 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)
	経常収益		276,268
保険引受収益		264,273	250,345
正味収入保険料		217,928	186,550
収入積立保険料		1,273	836
積立保険料等運用益		3,525	3,505
生命保険料		40,448	58,686
その他保険引受収益		1,096	766
資産運用収益		8,509	8,396
利息及び配当金収入		10,492	11,001
有価証券売却益		1,527	693
有価証券償還益		14	31
その他運用収益		0	175
積立保険料等運用益振替		△ 3,525	△ 3,505
その他経常収益		3,486	2,091
経常費用		300,105	259,216
保険引受費用		212,034	179,031
正味支払保険金		93,062	93,484
損害調査費		13,457	12,294
諸手数料及び集金費		24,951	14,896
満期返戻金		16,808	11,050
契約者配当金		0	0
生命保険金等		5,070	6,396
支払備金繰入額		526	1,280
責任準備金等繰入額		57,486	38,937
その他保険引受費用		669	690
資産運用費用		1,291	3,382
有価証券売却損		78	856
有価証券評価損		5	34
有価証券償還損		8	51
金融派生商品費用		1,088	2,399
その他運用費用		109	40
営業費及び一般管理費		85,803	75,779
その他経常費用		975	1,023
支払利息		164	168
貸倒引当金繰入額		-	26
貸倒損失		-	1
その他の経常費用		810	827
経常利益(または経常損失)		△ 23,836	1,617
特別利益		114	1,963
固定資産処分益		1	7
価格変動準備金戻入額		113	1,955
特別損失		5,100	812
固定資産処分損		27	138
減損損失		5,073	427
事業構造改革費用		-	206
早期退職関連費用		-	40
税金等調整前中間純利益(または税金等調整前中間純損失)		△ 28,822	2,769
法人税及び住民税等		155	2,520
法人税等還付税額		△ 375	-
法人税等調整額		△ 4,129	△ 2,479
法人税等合計		△ 4,349	40
中間純利益(または中間純損失)		△ 24,473	2,728
親会社株主に帰属する中間純利益(または親会社株主に帰属する中間純損		△ 24,473	2,728

AIGジャパン・ホールディングス株式会社

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2015年度 中間連結会計期間 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)	2016年度 中間連結会計期間 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)
	中間純利益(または中間純損失)		△ 24,473
その他の包括利益		△ 9,591	2,442
その他有価証券評価差額金		△ 9,863	1,678
退職給付に係る調整額		425	800
持分法適用会社に対する持分相当額		△ 154	△ 36
中間包括利益		△ 34,065	5,171
親会社株主に係る中間包括利益		△ 34,065	5,171
非支配株主に係る中間包括利益		-	-

(単位:百万円)

期別	2015年度 連結会計期間末 (2016年3月末現在)	2016年度 中間連結会計期間末 (2016年9月末現在)
区分		
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	321,170	330,047
資本金等	56,548	59,114
価格変動準備金	3,303	1,348
危険準備金	4,321	4,906
異常危険準備金	186,573	186,186
一般貸倒引当金	241	228
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	51,202	53,336
土地の含み損益	△ 12,033	△ 11,682
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 9,365	△ 8,441
保険料積立金等余剰部分	45,178	49,717
負債性資本調達手段等	—	—
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	—	—
控除項目	△ 5,330	△ 5,217
その他	528	550
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	68,393	68,123
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	30,888	30,871
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	1,363	1,414
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	782	848
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	—	—
予定利率リスク(R ₅)	4,454	4,428
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	—	—
資産運用リスク(R ₇)	34,286	35,688
経営管理リスク(R ₈)	2,624	2,627
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	15,710	14,333
連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	939.1%	968.9%

(参考資料)

AIGグループの国内保険事業の営業成績

■損害保険事業

(単位:百万円)

会社名	期別	元受正味収入保険料 (含む収入積立保険料)			中間純利益(または中間純損失)		
		2015年度 上半期	2016年度 上半期	増減率 (%)	2015年度 上半期	2016年度 上半期	増減率 (%)
AIU損害保険株式会社		140,388	135,775	-3.3%	△ 711	△ 4,625	-
富士火災海上保険株式会社		163,173	144,357	-11.5%	△ 9,956	4,088	-
アメリカンホーム医療・損害保険株式会社		42,391	39,330	-7.2%	△ 9,076	10,449	-
3社単純合算*		345,953	319,463	-7.7%	△ 19,744	9,912	-

*「3社単純合算」は、AIGグループの国内損害保険事業の営業成績(単体ベース)の単純合算を示したものです。

■生命保険事業

(単位:百万円)

会社名	期別	保険料収入			中間純損失		
		2015年度 上半期	2016年度 上半期	増減率 (%)	2015年度 上半期	2016年度 上半期	増減率 (%)
AIG富士生命保険株式会社		51,838	69,604	34.3%	△ 4,239	△ 7,009	-